

平成28年度
地域日本語教育スタートアッププログラム

徳島県 美波町
～事業の状況について～

美波町

状 況

- * 総人口 7187人 外国人人口 45人
- * 主な在留資格 技能実習生永住者主な在留資格
永住者、技能実習1号
- * アドバイザー 西原鈴子(国際交流基金)
近藤徳明(京都府国際センター)
松岡洋子(岩手大学)
- * コーディネーター
システムコーディネーター Gehrtz三隅友子(徳島大学)
美波町日本語コーディネーター 遊亀美枝

コーディネーターの主な活動

- * ニーズ調査： (15H)
- * 体制整備のための調整： (68H)
- * 人材育成のための調整： (50H)
- * 日本語教室開設に向けた調整： (34H)
- * 教材作成に向けた調整： (0H)
- * その他
(多文化共生イベント実施の為の調整： (58.5H))

取組実績

9月	10月	11月	12月
▲▲▲ キックオフ会議 第1回アドバイザー派遣 ニーズ調査開始	勉強会「共に学ぶ日本語教室」準備(月2回) 勉強会「多文化共生研修会」(月2回) 徳島大学「多文化共生研修会」(隔週) 8日 秋祭り町歩き	26日 にこにこ人権フェスティバル	→ → →

平成29年		
1月	2月	3月(～3/20)
勉強会「共に学ぶ日本語教室」準備(月2回)		→
勉強会「多文化共生研修会」(月2回)		→
徳島大学「多文化共生研修会」(隔週)		→
20日 インドネシア人歓迎会	25日(京都) アドバイザーとの会議	5日 町歩き
29日 防災訓練		17日(東京) アドバイザーとの会議

美波町

平成29年度予定

徳島大学

- * 4月以降は開放実践センターにて講座「多文化共生のまちづくり(『生活者としての外国人』のための日本語教育)」前期後期22回実施
- * 月1回「多文化共生研修会」「共に学ぶ日本語教室」開催予定

美波町

- * 4月に日本語ボランティア「ハーモニー」の事務所を開き、月1回、多文化共生のプロジェクトやイベントをする中で在住外国人に日本語を学ぶ場を提供する
- * 月1回「日本語ボランティア養成講座」を行い、日本語講師を増やす
- * ニーズに応じて、体系的に学習を進める日本語教室の実施

アドバイザーによる主な活動

- * 美波町現状把握
- * 在住外国人の情報把握
- * 講座開設に関するアドバイス
- * 他地域の情報提供
- * 防災訓練等の活動実施のアドバイス

来年度に向けた課題

初年度で得た情報

- ① 在住外国人の現状と日本語学習のニーズ
- ② 外国人と関わる人の現状と意識
- ③ 広く地域の人たちの外国人受け入れに関する意識や考えを元に行政のサポートを得ながら、在住外国人へのアプローチを進めてきた。日本語教室が開ける、外国人が気軽に集える場所を地域住民の中に確保することで、日本人と外国人のみならず、日本人同士のつながりを作り、広げ、多文化共生の町づくりを目指したい。そのために、必要な活動を見極め実践していくことが課題である。